

(1) 決議事項

第1号議案 平成26年度事業実施状況報告承認の件

I 法人の概況

1 設立年月日

1988-4-1(昭和63年4月1日) 財団法人君津健康センター設立

2012-4-1(平成24年4月1日) 財団法人君津健康センター解散登記、一般財団法人設立登記

2 定款に定める目的

この法人は、労働基準行政および保健衛生行政に協力し、企業従業員とその家族および地域住民の健康管理、健康体力づくりのための各種の事業を実施し、健康の保持・増進に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 各種健康診断に関する事業
- (2) 診療に関する事業
- (3) 臨床検査に関する事業
- (4) 健康体力づくりに関する事業
- (5) 労働衛生管理コンサルティングに関する事業
- (6) 作業環境測定、公害測定に関する事業
- (7) 高齢者保健福祉に関する事業
- (8) 産業保健・保健衛生等に関連する調査研究および教育事業
- (9) その目的を達成するために必要な事業
- (10) その他各号に掲げる事業に付帯または関連する事業

4 所轄官庁に関する事項

(1) 一般財団法人変更登記(法務局)

- | | |
|---------|--------------------------------------|
| ①変更登記申請 | 平成26年6月13日(評議員1名および監事1名、理事5名の選任変更届出) |
| ②登記完了 | 平成26年6月24日 |
| ③変更登記申請 | 平成26年7月25日(理事1名の選任変更届出) |
| ④登記完了 | 平成26年7月31日 |

(2) 平成25年度公益目的支出計画実施報告書等の提出(行政庁)

- | | |
|-----------------|------------|
| ①行政庁受付日 | 平成26年6月 9日 |
| ②実施報告書の補正・修正依頼 | 平成26年6月24日 |
| ③実施報告書の補正・修正提出日 | 平成26年7月 1日 |
| ④処分完了年月日 | 平成26年7月 5日 |

(3) 一般財団法人君津健康センター板橋診療所の開設・廃止(板橋保健所)

- | | |
|--------------|------------|
| ①同診療所の開設許可申請 | 平成27年1月20日 |
| ②同診療所開設許可書受け | 平成27年1月28日 |
| ③同診療所開設届 | 平成27年2月25日 |
| ④同診療所廃止届 | 平成27年2月27日 |

(4) 全衛連労働衛生サービス機能評価訪問調査

平成26年12月18日

- | | |
|--|------------|
| ①有機溶剤による尿中代謝物検査にかかる採取タイミング・管理方法について指摘あり。 | |
| ②代謝物検体採取・保管・回収手順にかかる改善書の提出 | 平成27年1月30日 |

5 主たる事務所の状況

主たる事務所: 千葉県君津市君津1番地

6 役割等に関する事項

平成27年5月28日現在

役 職	氏 名	担当職務・現職
評議員	藤井 増彦	新日鐵住金(株)君津製鐵所 安全環境防災部長
評議員	大西 史哲	新日鐵住金(株)君津製鐵所 総務部長
評議員	稗田 一元	君津製鐵所協力会副会長 日鉄住金物流君津(株)代表取締役社長
評議員	青木 信之	君津製鐵所協力会副会長 山九株式会社 君津支店長
評議員	神 明德	君津製鐵所協力会理事 濱田重工(株)常務執行役員君津支店長

役 職	氏 名	担当職務・現職
監 事	高松 利明	新日鐵住金(株)君津製鐵所安全環境防災部 安全健康室長
監 事	鈴木 健二	君津製鐵所協力会 常務理事・事務局長

理 事	田中 壽一	(一財)君津健康センター理事長	代表理事
理 事	太田 一男	(一財)君津健康センター常務理事・事務局長	業務執行理事
理 事	三浦 正巳	(一財)君津健康センター医務局長	医務局長兼理事
理 事	水口 利彦	新日鐵住金君津製鐵所労働購買部労政人事室長	外部理事
理 事	榊元 武	(一財)君津健康センター医局長	医局長兼理事

7 職員に関する事項(平成27年4月1日現在)

	職員	准職員 *1	嘱託再雇用	派遣 (委託医師含)	パート *1	計	前期末比	平均年齢
男子	33		5	6	1	45	-2	50
女子	38	18	6	1	12	75	0	47
合計	71	18	11	7	13	120名	-2	48才

*1 准職員(30時間/週以上)、パート(30時間/週)未満、ネットワーク登録スタッフ(不定期雇用)18名は含まず

8 許認可に関する事項

なし

9 事業登録ならびに事業指定(平成27年4月1日現在)

(1)事業登録

- | | |
|------------------------|--------------------|
| ① 一般財団法人 君津健康センター | :千葉県 |
| ② 君津健康センター 君津診療所 | :千葉県 |
| ③ 作業環境測定機関 | :千葉労働局 |
| ④ 船員の健康証明を行う医師(機関) | :国土交通省 |
| ⑤ 健康診断機関 | :中央労働災害防止協会 |
| ⑥ 作業環境測定機関 | :中央労働災害防止協会 |
| ⑦ 労働者健康保持増進サービス機関 | :中央労働災害防止協会 |
| ⑧ 総合精度管理事業参加機関 | : (公財) 全国労働衛生団体連合会 |
| ⑨ 臨床検査精度管理事業参加機関 | : (公社) 日本医師会 |
| ⑩ 優良総合健診施設認定 | : (一社) 日本総合健診医学会 |
| ⑪ 労働災害保険指定医療機関(保険医療機関) | :千葉労働局 |
| ⑫ 労働災害保険二次健診等給付医療機関指定 | :千葉労働局 |

(2)事業指定

- | | |
|---------------------------|------------------|
| ① 人間ドック(総合)健診実施施設指定 | : (一社) 日本病院会 |
| ② 生活習慣病予防健診指定機関 | : 健康保険組合連合会千葉連合会 |
| ③ 協会けんぽ、生活習慣病予防健診実施機関 | : 全国健康保険協会千葉支部 |
| ④ 国民健保「短期人間ドック事業」健康診断実施機関 | : 君津市、木更津市 |

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ⑤ 老人健康診査協力医療機関 | : 君津、木更津、袖ヶ浦、富津市 |
| ⑥ インフルエンザ予防接種協力医療機関 | : 君津、木更津、袖ヶ浦、富津市 |
| ⑦ 特殊健康診断実施機関 | : (公財) 日本産業医学振興財団 |
| ⑧ 労働衛生機関評価機構 | : (公社) 全国労働衛生団体連合会 |

II. 役員会等に関する事項

1. 役員会

(1) 第6回理事会 H26.5. 14 於: (一財) 君津健康センター
決議事項

- ① 平成25年度事業実施状況報告承認の件
- ② 平成25年度計算書類等承認の件
- ③ 平成25年度公益目的支出計画実施報告書承認の件
- ④ 検診車購入に向けた補助金申請に関する件
- ⑤ 定時評議員会招集決定承認の件

報告事項

- ① 平成26年度事業計画および収支予算案承認の件
- ② 代表理事・業務執行理事の業務執行状況報告

(2) 第4回評議員会 H26.5. 30 於: ホテル千成
決議事項

- ① 平成25年度事業実施状況報告承認の件
- ② 平成25年度計算書類等承認の件
- ③ 平成25年度公益目的支出計画実施報告書承認の件
- ④ 検診車購入に向けた補助金申請に関する件
- ⑤ 評議員2名の辞任および選任に関する件
- ⑥ 監事1名の辞任および選任に関する件
- ⑦ 理事5名の改選に関する件
- ⑧ 役員報酬に関する件
- ⑨ 議事録署名人選任に関する件

報告事項

- ① 平成26年度事業計画および収支予算案承認の件

(3) 第7回理事会 H26.5. 30 於: ホテル千成
決議事項 ① 任期満了に伴う理事5名の選任と代表理事の選任について

(4) 第8回理事会 H26.7. 7付
決議事項 ① 理事1名の選任変更について(書面決議)

(5) 第5回評議員会 H26.7. 18付
決議事項 ① 理事1名の選任変更について(書面決議)

(6) 第9回理事会 H26.11. 13 於: (一財) 君津健康センター
報告事項

- ① 代表理事・業務執行理事の業務執行状況報告承認の件
- ② 平成26年度上期事業実施状況報告承認の件
- ③ 平成26年度上期収支状況報告承認の件

Ⅲ. 平成26年度の事業実施状況全体感

平成26年度は、前年度からの懸案事項であった新総健システムや健診情報収集システムの本格運用、東京鋼管部の健診実施など、いくつかの重要案件に対応しつつ、それぞれの事業を進めてきたが、当初予算を50百万円ほど上回る事業収入を確保できており、各事業ともに計画を大幅に上回った。

まず健診事業についてであるが、健診顧客数については、協会けんぽ健診や生活習慣病健診の増加などにより、施設健診・巡回健診ともに前年度実績を上回り、トータル約73千人に達した。これは製鐵所一部協力会社における健診増、東京鋼管部の製鐵所組織編入や競争入札部門の再取り込みといったことが要因とみられ、趨勢的な減少が避けられないとしてきた大方の予想とは異なった結果となっている。

こうしたことから収入面においても、850百万円近いレベルを計上できており、健診顧客数増と消費税アップが重なったことによるものとみられる。

特筆すべきは、製鐵所東京鋼管部の健診を実施できたことである。この案件は、昨年6月に製鐵所より健診実施の正式要請を受け、一般法・医療法等の法的整理も含めて内部検討・関係先との調整を行い、結果この2月巡回での集中健診を実施してきたところである。

同健診については都県を跨ぐ初の健診、しかも直社員は新総健での巡回健診でもあっただけに、いつになく準備が嵩んだものの、何よりも顧客要請に応えられたことが最も大きな事業成果であったものと認識する。

次に職場環境測定についてである。

平成26年度については、特化物障害予防規則の改正に伴い、同年1月からエチルベンゼン等3物質が測定対象として追加されたものの、測定件数の見通しが困難であったことから計画外としてきたこと、また製鐵所における一部設備休止の影響が避けられないとの判断からかなり控めた計画としてきた。

結果的には、新たな規制対象物質の追加による測定件数は112件、また一般企業における臨時測定箇所増なども加わり、年度トータル測定件数は1900件弱となっており、収入面においても前年度を大きく上回る104百万円を計上することができた。

受託事業のひとつである産業医活動についてであるが、本年度期首から産業医2名の増員を実現できたことによって、製鐵所関係会社を中心に7社との新たな産業医契約に至っており、この年度末の契約企業数は46社を数える。収入面においても契約の嵩上げなどが加わり、対前年9百万円増の53百万円強となっており、都度の産業医活動にかかる顧客ニーズに的確に対応してきた結果であると認識する。

健康体力づくり事業については、安衛法に基づく保健指導が微減となったものの、一部健保組合からの計画外の特定保健指導要請などが加わり、件数・収入ともに前年度を上回るものとなっており、35百万円ほどの収入を計上することができた。

これらの結果、労働衛生教育含めた受託事業全体としては、約94百万円を計上することができており、ここ数年の経過からみても最も高いレベルで推移した。

以上が各事業の概括である。この間、特に臨床検査生化学分析装置、巡回健診胸部レントゲン車などの大型健診機器に加え、いくつかの設備機器について年度内先行投資を行ってきたが、これらを含めた収支全体においてもまずまずの収益レベルを確保できており、支出面での内部努力と併せ、収入を厳しめにみてきた結果であると認識する。以下個別事業ごとの概要について記す。

Ⅳ 平成26年度事業別実施状況

1 各種健康診断に関する事業（健康診断）

○安衛法に基づく「生活習慣病健診、協会けんぽ健診」が計画を1割ほど上回った。

○特徴的な点として、「顧客加入健保変更等に伴う健診内容の見直し」「協会けんぽ健診へのシフト」等である。

○東京鋼管部約280名の受診者増をはじめ健診者延数は前年実績比1600名程度の増加。

(1) 労働安全衛生法に基づく健康診断

	H25健診 顧客数	H26健診顧客		達成率	センター内適用健診名
		計画数	実績		
定期健康診断	27,343	27,000	27,081	100%	定健A1・定健A2
生活習慣病健診	11,722	11,600	12,805	110%	成人病健診A・B
協会けんぽ健診	7,251	7,000	7,859	112%	協会けんぽ生活習慣病予防健診
ドック健診	4,298	4,300	4,333	101%	D健診・人間ドック・総合健診
特殊健康診断	16,335	16,400	16,581	101%	定健Bおよび塵肺健診等
臨時健診	1,294	1,200	1,276	106%	雇入れ・採用時・海外渡航検診等
その他健診	1,579	1,400	1,660	119%	短期入構者・精密検査等
合 計	69,822	68,900	71,595	104%	

【参考】上記のうち特定健診をかねる顧客数（40才から74才）

	H25顧客実績		H26顧客実績		
特定健診をかねる比率	25,454 50,614	50.3%	26,782 52,078	51.4%	上記定期健康診断等をベースとしている。

(2) 高齢者医療確保法に基づく健康診断

	H25健診 顧客数	H26健診顧客		達成率	センター内適用健診名
		計画数	実績		
被扶養者健診	1,374	1,300	1,228	94%	家族健診等
特定健康診査	280	280	282	101%	集合契約、近隣4市国保特定健診
地域住民健診	19	20	27	135%	若年者・後期高齢者健診等
合 計	1,673	1,600	1,537	96%	

【健診ライン別計画と実績】

健診ライン	H25健診 顧客数	H26健診顧客		達成率	収入金額（千円）		
		計画数	実績		H25実績	H26計画	実績
施設健診ライン	46,199	45,900	46,759	102%	551,548	556,849	578,510
巡回健診ライン	25,296	24,600	26,373	107%	258,187	253,547	267,458
合 計	71,495	70,500	73,132	104%	809,735	810,396	845,968

2 診療に関する事業（健康診断）

○以下の検査については、健診後に有所見が認められた方で、なおかつセンターで精密検査を受けた顧客数であり、胃内視鏡検査や超音波検査・血液検査等である。

主な検査種類	H25検査 顧客数	健診顧客件数		達成率	収入金額（千円）		
		H26計画	実績		H25実績	H26計画	実績
県警二次検査	1	1	2	200%	3	2	7
協会けんぽ精密検査	28	28	17	61%	351	276	179
その他精密検査	20	20	23	115%	203	159	249
合 計	49	49	42	86%	557	437	435

*参考 協会けんぽ一次胃内視鏡検査件数 平成25年度：54件／平成26年度：58件

3 保健福祉に関する事業（健康診断）

○実績は以下のとおりである。

主な検査種類	H25検査 顧客数	健診顧客件数		達成率	収入金額（千円）		
		H26計画	実績		H25実績	H26計画	実績
肝炎ウイルス検査	35	35	44	126%	213	200	263
インフルエンザ予防接種	46	46	42	91%	69	97	75
乳がん健診（クーポン券）	52	52	56	108%	294	290	326
合 計	133	133	142		576	587	664

《がん検診件数実績と有所見状況》

○平成26年度は、一部健保においてHP抗体検査による胃がん検診の導入がされたことや、PSA検査の増加などから前年を1800件ほど上回りトータル4万件を超えた。引き続きがん検診ニーズの高まりに対応すべく、受け入れ態勢の強化に努めていくこととする。

○なおセンター全体としての胃がん内視鏡検査の実施件数は139件、有所見者数は13件（有所見率9.3%）である。

主な検査種類		H25健診 件数	有所見 件数	有所見率	件数		有所見 件数	有所見率
					H26計画	実績		
胃がん	胃部エックス線検査 内視鏡検査ほか	15,469	3,368	22%	15,500	15,910	3,617	22.7%
大腸がん	便潜血検査	17,031	1,145	7%	17,000	17,657	1,158	6.6%
肺がん	喀痰細胞診検査	176	0	0%	200	190	1	0.5%
乳がん	乳房エックス線検査 乳腺超音波検査	1,752	85	5%	1,700	1,829	116	6.3%
子宮がん	子宮内診および 自己採取	1,618	20	1%	1,600	1,456	17	1.2%
その他がん	PSA検査 血液腫瘍マーカー	2,521	104	4%	2,500	3,357	152	4.5%
合 計		38,567	4,722		38,500	40,399	5,061	

《H26年の主な巡回健診市場動向》

平成26年中の主な巡回健診市場動向とりわけ競争入札に応札した顧客並びにその結果については、以下のとおり。

○「バイオテクノロジーセンター」については、東京地区での同時入札の結果、26年度は逸失した。

○「東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート」の健診は、「健診施設で実施する」との顧客方針への変更によって26年度より解約。

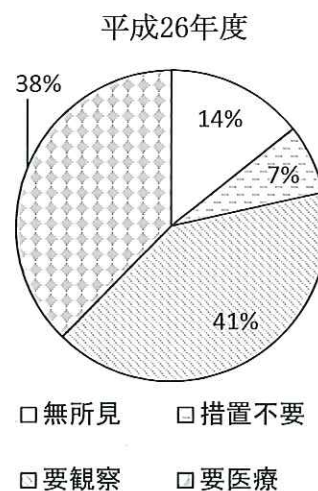
○なおすでに入札対応を終えている27年度分についても備考欄に記載している。

事業所名	対象人員	平成26年度	備 考
独立行政法人「バイオテクノロジーセンター」 3/12	70	不落	H27年度分落札3/24
千葉県警第2方面 4/10	8100	落札	H27年度分落札3/24
千葉県警採用時健診 5/16	1700	不落	H27年度分不落5/19
航空自衛隊木更津支処 6/19	200	落札	H27年度分落札5/14
海上自衛隊木更津補給処 7/18	200	落札	
木更津市職員健診 10/10	770	落札	
君津市職員健診 10/21	1100	落札	
東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート(巡回での健診を中止) 350名程度			

《H26年度健康診断の判定区分状況》

- 労働安全衛生規則第44条(定期健康診断)に基づく健康診断の判定区分状況を記載。
- 全国的に定期健康診断有所見率は増加傾向にあるが、センターも同様の傾向が視える。

健診種類	H26 顧客数	判定区分状況件数			
		無所見	措置不要	要観察	要医療
定期健診	27,081	5,689	2,759	11,232	7,401
生活習慣病健診	12,805	884	346	4,520	7,055
協会けんぽ健診	7,859	345	354	3,199	3,961
ドック健診	4,333	524	322	2,308	1,179
合 計	52,078	7,442	3,781	21,259	19,596
平成26年度	52,078	14%	7%	41%	38%
平成25年度	50,614	14%	7%	51%	27%
平成24年度	51,202	18%	11%	52%	19%
平成23年度	51,365	19%	13%	51%	17%



【判定区分】 無所見:異常なし 措置不要:僅かな所見 要観察:所見があり経過観察が必要
要医療:精密検査または治療、再検査が必要とされる件数。

※参考「千葉県労働局 千葉県の労働災害の現状」より :平成25年度全国平均有所見率 53.0% 千葉県平均有所見率 49.8%

4 労働衛生管理コンサルティングに関する事業（受託）

○平成26年度の産業医業務については、以下記載の7事業所と新規契約を行っている。

事業の種類	内 容	H25	件数		収入金額（千円）		
		実績件数	H26計画	実績	H25実績	H26計画	実績
労働衛生管理 コンサルティング	産業医業務	544	575	602	44,550	48,580	53,356
	労働衛生教育	34	18	28	4,547	4,523	3,945
合 計		578	593	630	49,097	53,103	57,301

《産業医新規契約・解約状況》

期首産業医契約42社であったが、26年度末時点の契約企業数は46社である。

	回 数	対象企業	産業医対応
既産業医契約	1～3回/月	日鉄住金物流君津(株)他 45社	三浦、榎元、山瀧、長尾、石井、 小倉(康)、小倉(あ)、井上、牧之内

期中新規	1回/月	水ing(株)	山瀧、石井
		藤永産業(株)	山瀧、小倉(康)
		幌清(株)	石井
		(株)君津ロックウール	小倉(康)、小倉(あ)
		(株)宮本組 関東支店	小倉(康)
		フォスベル・アジア・リミテッド	小倉(康)
		ヒューマンブリッジ(株)	榎元

《主要な労働衛生教育と実績》

労働衛生教育	H25	H26		参加者数
	実績件数	計画件数	実績	
救急法短期講習	14	5	11	340
救急法基礎・養成講習		1	1	5
ガス中毒等危険作業責任者養成講習	2	2	4	467
有機溶剤作業主任者レベルアップ講習	1	1	1	11
放射線安全管理講習	1	1	1	19
放射線講師養成講習	1	1	1	12
酸欠特別教育講習	3	2	4	79
第一種衛生管理者試験準備講習	1		0	0
レーザー機器安全管理講習	1	1	1	50
特定化学物質作業主任者レベルアップ講習	1	1	1	24
騒音作業従事者労働衛生教育	1	1	1	26
粉じん特別教育	2	2	2	76
救急法資格継続講習	1			
計	29	18	28	1,109

5 作業環境測定、公害測定に関する事業（作業環境測定）

○測定件数・収入ともに計画を大幅超過。

事業の種類		H25	H26測定件数		収入金額（千円）		
		実績件数	H26計画	実績	H25実績	H26計画	実績
作業環境測定・ 公害測定	君津製鐵所	1,298	1,249	1,319	72,583	73,024	75,668
	製鐵所協力企業	208	189	247	10,531	10,005	12,876
	一般企業	207	196	261	11,996	11,539	14,658
	病院(医療放射線)	47	47	53	900	926	1,036
合 計		1,760	1,681	1,880	96,010	95,494	104,238

《環境測定種類別計画件数と実績》

環境測定種類		H25実績	H26計画	実績	達成率	備考
粉じん		297	304	337	111%	
石綿		0	0	0		
遊離けい酸		63	67	78	116%	
有機溶剤		200	201	207	103%	
特化物		314	260	391	150%	
金属		15	9	16	178%	
騒音		516	490	482	98%	
放射線	工業用	175	176	186	106%	
	医療用	51	47	53	113%	
空気環境		122	122	122	100%	
水質		0		0		
局排点検		7	5	8	160%	
その他		0		0		
計		1,760	1,681	1,880	112%	

《H26年度作業環境測定新規契約状況》

事業所名	測定種類	摘 要
君津製鐵所	粉じん	第二製鋼工場 スラブ精整ヤード No.1冷間グラインダー
	粉じん	第二製鋼工場 スラブ精整ヤード No.2冷間グラインダー
	粉じん	第二製鋼工場 スカーフ精整ヤード No.1冷間グラインダー
	粉じん	第二製鋼工場 スカーフ精整ヤード No.2冷間グラインダー
	粉じん	君津技術研究部D棟流動層パテンティング装置
	遊離けい酸	第二製鋼工場 スラブ精整ヤード No.1冷間グラインダー
	遊離けい酸	第二製鋼工場 スラブ精整ヤード No.2冷間グラインダー
	遊離けい酸	第二製鋼工場 スカーフ精整ヤード No.1冷間グラインダー
	遊離けい酸	第二製鋼工場 スカーフ精整ヤード No.2冷間グラインダー
	騒音	君津技術研究部D棟流動層パテンティング装置
	放射線	冷延工場冷延課2CMNo.3DXライン内
	放射線	冷延工場冷延課2CMNo.3DX校正位置
	放射線	品質保証室めつき試験室蛍光X線分析装置

	粉じん 遊離けい酸	炉材技術室第二製鋼炉材整備係窯炉整備センター HFミキサー 炉材技術室第二製鋼炉材整備係窯炉整備センター HFミキサー
製鐵所協力企業	有機溶剤 有機溶剤 有機溶剤 エチルベンゼン エチルベンゼン 弗化水素 マンガン 水銀 騒音 騒音	日鉄住金防蝕(株)実験棟液体塗装場 日鉄住金防蝕(株)塗装棟中間室 (株)テツゲンスラグ加工工場ダスト分析室 日鉄住金防蝕(株)実験棟液体塗装場 日鉄住金防蝕(株)塗装棟中間室 (株)テツゲンスラグ加工工場スラグ分析室 (株)テツゲンスラグ加工工場ダスト分析室 (株)テツゲンスラグ加工工場ダスト分析室 NSMコイルセンター(株)有明事業所君津製造部スリッターライン 黒崎播磨セラコーポ(株)Cプラント深井コナーミ
一般企業	騒音 コバルト 放射線 騒音 粉じん 粉じん 粉じん 粉じん	鈴木金属工業(株)高周波誘導加熱炉ライン 林時計工業(株)佐貫工場 プレス職場 千葉整形外科内科X線室、X線TV室 電機資材(株)袖ヶ浦工場斜角ライン JNC石油化学(株)市原研究所第1研究棟 #303 JNC石油化学(株)市原研究所第1研究棟 #313 JNC石油化学(株)市原研究所第3研究棟 #101A JNC石油化学(株)市原研究所第3研究棟 #103
計	33 箇所	

《H26年度作業環境測定解約状況》

- ・君津製鐵所 小径管工場 鍛接鋼管 工場休止のために32箇所解約。
- ・君津製鐵所 炉材技術室 多目的混練機 作業なしのため解約。
- ・君津製鐵所 第一製鋼工場 第一連続課 5CCライン停止による解約。
- ・製鐵所協力企業、一般企業については解約はなし。

事業所名	測定種類	摘 要
君津製鐵所	粉じん 有機溶剤 クロム酸 騒音 粉じん 放射線 騒音 騒音 騒音 遊離けい酸 遊離けい酸	小径管工場 鍛接鋼管 2箇所 小径管工場 鍛接鋼管 4箇所 小径管工場 鍛接鋼管 1箇所 小径管工場 鍛接鋼管 23箇所 炉材技術室 第二製鋼炉材整備係窯炉整備センター 多目的混練機 第一製鋼工場 第一連鑄課 5CC モールド湯面 γ 線レベル計 第一製鋼工場 第一連鑄課 5CC(シャワー) 第一製鋼工場 第一連鑄課 5CC(搬送) 第一製鋼工場 第一連鑄課 5CC(切断場) 小径管工場 鍛接鋼管 2箇所 炉材技術室 第二製鋼炉材整備係窯炉整備センター 多目的混練機
製鐵所協力企業		なし

一般企業		なし
計	38 箇所	

《H26年度作業環境測定の実績状況》

・粉じん・有機溶剤・金属は管理区分1が90%超で、特化物85%・騒音16%であり、傾向的に大きな変化はない。

・保護具の活用や局所排気装置の設置など、測定事後措置の支援を行なっている。

(単位:件)

環境測定種類	管理 1	管理 2	管理 3	実績計	管理 1 の割合%
粉じん	189	6	10	205	92%
石綿	0	0	0	0	
有機溶剤	160	6	4	170	94%
特化物	219	11	28	258	85%
金属	14	0	1	15	93%
騒音	75	132	275	482	16%
H26実績計	657	155	318	1,130	

6 産業保健・保健衛生等に関連する調査研究および教育事業（受託）

当該事業内容としては、主に下記の①②である

①産業保健に携わる関係者、事業所健康体力づくり支援等各種講習会における講師対応

主に健診機関職員や産業保健に携わる医師・保健師・衛生管理者、看護系学生などへの教育、
君津製鐵所関連の教育は、人材育成研修のなかの安全衛生教育の一環として位置づけられている教育である。

②産業保健・健康管理に関する学会発表等

学会での発表・報告を毎年行うなど、予防医学の考え方に沿った取り組みを進めている。

H26年度の実績は以下のとおりである。

《H26年度産業保健・保健衛生等に関連する調査研究発表および教育実績》

区分	対象	依頼元・主催団体	内容	実施者
産業保健に携わる関係者への教育	産業医	OHAS実行委員会	OHAS(講義および討論指導)	山瀧
		千葉県医師会	職業と発がん	山瀧
	医学部学生	産業医科大学	講義(産業医学・保健師業務等)	山瀧 西田、石垣、吉住、藤田
	看護系学生	君津中央病院看護学校	産業保健の講義・見学実習	吉住・藤田
		千葉県立保健医療大学	講義(産業医学・保健師業務)・見学実習 3回に分けて実施	長尾 吉住、藤田
		日本保健医療大学	講義(産業医学) 2回実施	山瀧
		日本保健医療大学	産業保健の講義・見学実習	吉住・藤田
	職場管理者	建設業労働災害防止協会 千葉県支部千葉分会	知って防ごう熱中症(管理者向け)	山瀧
		千葉産業保健 総合支援センター	知って防ごう熱中症(衛生担当者向け)	山瀧
		千葉産業保健 総合支援センター	健康診断の企画と活用(衛生担当者向け)	山瀧
		千葉産業保健 総合支援センター	労働衛生保護具について(衛生担当者向け)	山瀧
		千葉産業保健 総合支援センター	事業場における感染症対策(衛生担当者向け)	山瀧
		千葉産業保健 総合支援センター	職場巡視について(産業医・衛生担当者向け)	山瀧
		千葉産業保健 総合支援センター	産業保健の場における個人情報保護について (衛生担当者向け)	山瀧
	健診機関職員	全国労働衛生団体連合会	労働衛生機関における特定健診・特定保健指導 (健診機関職員向け)	山瀧
事業所従業員への 年齢階層別健康教育	新入社員	新日鐵住金君津製鐵所	操業系新人導入研修、大学・高専卒新入導入研修	吉住
		新日鐵住金君津製鐵所	かずさマジック新加入選手(5名)導入研修	羽山
		濱田重工(株)君津支店	新入社員20名	高品
	一般従業員	横河システム建築	全国労働衛生週間「生活習慣病・メンタルヘルス 対策」	山瀧
	年齢階層別	新日鐵住金君津製鐵所	2年目研修(3回)・3年目研修(4回)・5年目研修 (3回)、班長候補者研修(2回)、係長代行研修	吉住

研究・学会活動等	研究協力	北里大学	企業風土と産業保健についてヒアリング	山瀧・長尾・小倉(康)・小倉(あ)
	研究協力	産業医科大学	がんと就労のかかわり、産業医と主治医の連携、産業保健現場における多職種連携について	山瀧・長尾
	学会運営	日本産業衛生学会	代議員、各委員(幹事・地方会ニュース編集委員など)として	榎元・山瀧・吉住・藤田
	学会発表	第24回産業医産業看護全国協議会	動機づけ支援型式による体重減少別に見た健診結果の経年的変化	羽山
	学会発表	第85回日本衛生学会シンポジウム	鉱物油の免疫毒性 産業現場における鉱物油曝露状況	榎元
	運営協力	公益社団法人千葉県看護協会 保健師職能委員会	保健師職能委員会出席(6回) 保健師活動交流会での発表	吉住
	参加・運営協力	地域職域連携協議会	委員・部会員として参加 健康診断受診者の喫煙率データを参考として提示	山瀧・吉住

7 その目的を達成するために必要な事業(受託)

「企業従業員とその家族および地域住民の健康管理、健康体力づくり事業を実施し、健康保持増進に寄与する」との定款第3章の目的を遂行していくための事業であり、君津製鐵所診療所からの各種検査依頼を中心とした事業である。

主な事業種類		H25検査 件数実績	検査他件数		達成率 (%)	収入金額(千円)		
			H26計画	実績		H25実績	H26計画	実績
君津製鐵所、 その他からの 委託事業	診療所臨床検査	72	70	51	73%	40	35	30
	診療所エックス線撮影	139	141	113	80%	281	318	241
	診療所胃カメラ	36	36	48	133%	568	432	756
	衛生施設点検	15	14	15	107%	82	84	84
	フィルムパッシング管理 他	12	12	12	100%	914	741	839
	合 計	274	273	239		1,885	1,610	1,950

8 健康体力づくりに関する事業（受託・実施事業）

○H26年4月の君津製鐵所における保健師1名の採用によって、計2名となったが、君津製鐵所社員を対象とした保健指導業務に変化はないとの判断から昨年度と同様の計画とした。

○保健指導の書面指導は、個人指導後のフォロー、特定保健指導参加者への激励、禁煙勧奨などで件数が増加した。結果は以下のとおりである。

H 2 6 年度の健康体力づくり事業実績（総括）

	内 容	H25 実績件数	件数		収入計画金額（千円）		
			H26計画	実績	H25実績	H26計画	実績
保健指導	（個人指導）	986	980	912	30,174	31,017	29,929
	（書面指導）	2,690	2,600	3,888			
	（集団指導）	57	55	73			
栄養指導	（個人指導）	197	180	146			
	（書面指導）	75	70	94			
	（集団指導）	1	2	1			
運動指導	（個人指導）	3	5	0			
	（書面指導）	259	250	237			
	（集団指導）	6	6	11			
		4,274	4,148	5,362	30,174	31,017	29,929
特定保健指導（初回面談者数）		237		400	2,570		5,049
合 計		4,511		5,762	32,744		34,978

（注1）保健指導の個人指導には(4)健康相談（個人対面相談）を含む。

（注2）集団指導件数は集合教育による健康体力づくり事業の実績である。

（1）H 2 6 年度健康体力づくり状況実績（詳細）

①労働安全衛生法（第66条の7）に基づく保健指導

新規保健師契約：なし

解約保健師契約：1社・日鉄住金ビジネスサービス千葉㈱

H27年3月末時点の保健指導対象企業は8社である。

		H24	H25	H26
区 分	顧客先	実績件数	実績件数	実績件数
個人指導	新日鐵住金㈱君津製鐵所	461	244	285
	濱田重工㈱君津支店	126	137	106
	日鉄住金物流君津㈱	128	300	210
	㈱富士鉄鋼センター船橋事業所	39	66	27
	㈱富士鉄鋼センター君津事業所	38		37
	新日鐵住金化学㈱木更津管理室	51	71	110
	日鉄住金ビジネスサービス千葉㈱	10	17	0
	新日化機能材製造㈱	18	16	14
	センコー㈱千葉支店	16	17	17
	千葉職業訓練支援センター	2	4	0
小 計		889	872	806

区 分	顧客先	H24 実績件数	H25 実績件数	H26 実績件数
書面指導	新日鐵住金(株)君津製鐵所	1,322	2,054	3,260
	新日鐵住金化学(株)木更津管理室	223	185	239
	日鉄住金ビジネスサービス千葉(株)	91	93	0
	日鉄住金物流君津(株)	57	187	137
	濱田重工(株)君津支店	2	16	11
	新日化機能材製造(株)	10	21	15
	センコー(株)千葉支店	2	2	0
	(株)富士鉄鋼センター	0	0	0
	千葉職業訓練支援センター	0	0	0
小 計		1,707	2,558	3,662
合 計		2,596	3,430	4,468

②その他保健指導・・・健保等から実施依頼のあったもの

区 分	顧客先	H24 実績件数	H25 実績件数	H26 実績件数
個人指導	日曹健康保険組合	47	32	22
	新日鐵住金健康保険組合	10	6	7
	ソニーイーエムシーエス(株)	18	12	4
	千葉県歯科医師会国保その他健保			2
書面指導	千葉県食品製造健康保険組合	51	29	112
	千葉県トラック健康保険組合	41	50	65
	千葉県建設業健康保険組合	28	53	49
合 計		195	182	261

③栄養指導

区 分	顧客先	H24 実績件数	H25 実績件数	H26 実績件数
個人指導	新日鐵住金(株)君津製鐵所診療所	6	6	3
	ソニーイーエムシーエス(株)	29	28	24
	新日鐵住金健康保険組合	47	76	49
	東京瓦斯健康保険組合他	110	87	70
書面指導	千葉県歯科医師国民健康保険組合他	80	75	94
合 計		272	272	240

④運動指導

区 分	顧客先	H24 実績件数	H25 実績件数	H26 実績件数
個人指導	日本曹達(株) 他	2	3	0
書面指導	ソニーイーエムシーエス(株)	41	28	42
	新日鐵住金健康保険組合	70	85	72
	東京瓦斯健康保険組合他	148	146	123
合 計		261	262	237

(2) 高齢者医療確保法に基づく特定保健指導

8健保組合を対象に特定保健指導を実施しており、動機付け・積極的支援ともに被保険者・被扶養者計の数値である。

因みに通期の特定保健指導収入は505万円程度であり、前年比急増している。

健康保険組合名		H24初回 面談者実績	H24評価 完了者実績	H25初回 面談者実績	H25評価 完了者実績	H26初回 面談者実績
新日鐵住金健康保険組合						
被保険者	動機付け支援	135	119	107	101	123
	積極的支援	0	0	59	59	113
被扶養者	動機付け支援		0	0	0	0
	積極的支援		0	0	0	0
新日鐵住金君津関連健康保険組合						
被保険者	動機付け支援	1	1	0	0	1
	積極的支援	1	1	0	0	0
被扶養者	動機付け支援	1	1	0	0	0
	積極的支援	1	1	0	0	1
センコー健康保険組合						
被保険者	動機付け支援	9	8	10	10	9
	積極的支援	14	12	11	11	12
日曹健康保険組合						
被保険者	動機付け支援	0	0	2	2	0
	積極的支援	0	0	2	2	0
JNC健康保険組合						
被保険者	動機付け支援	14	14	1	1	10
	積極的支援	27	27	7	6	18
東京都鉄二健康保険組合						
被保険者	動機付け支援	0	0	2	2	3
	積極的支援	0	0	5	4	2
全国健康保健協会						
被保険者	動機付け支援	2	2	10	7	12
	積極的支援	2	2	21	17	40
日鐵住金建材健康保険組合						
被保険者	動機付け支援	2	2	0	新日鐵住金健康保険組 合へ移行	
	積極的支援	6	6	0		
山九健康保険組合						
被保険者	動機付け支援					19
	積極的支援					37
合 計		215	196	237	222	400

(3) 集合教育による健康体づくり事業実績

主要な集合教育テーマと実績件数は以下のとおりである。

担当者	集合教育テーマ	H24 実績回数	H25 実績回数	H26 実績回数	
保健師	熱中症予防、夏の健康管理 他	15	24	27	
	喫煙の体への影響・受動喫煙対策	15	24	11	
	一酸化炭素中毒、タールの危険性	15	24	7	
	生活習慣病予防、メタボ関連	15	24	6	
	心の健康、職場のハラスメント	15	24	5	
	健康管理(総論、加齢に伴う体の変化)	15	24	3	
	健康的な飲酒を考える	15	24	2	
	目の健康	15	24	2	
	慢性腎臓病と高尿酸血症	15	24		
	その他(冬の健康、花粉症、胃の話)	15	24	10	
		計62回	計57回	計73回	
健康運動指導士	職場における転倒防止対策の運動	13	4	4	
	女性限定リフレッシュタイムのすすめ	5			
	健康づくりのための運動	1	1	2	
	ロコモティブシンドローム	1			
	腰痛予防のための運動		1	5	
		計20回	計6回	計11回	
管理栄養士	食生活を整えて健康に過ごしましょう	1			
	脂質異常症・高尿酸血症予防の食事		1		
	メタボリックシンドローム予防の食事			1	
		計1回	計1回	計1回	

(4) 健康相談実績

○基本的には保健指導契約を結んでいる事業所からの健康相談件数である。

○特徴的な点としては、

- ・自らの健康上の悩みや職場の人間関係に関する個人相談は増えている
- ・部下の健康管理やメンタルヘルスに関わる事項、就業規制に関する職制相談などが主だったものである。
- ・職制との相談では、メール・電話で対応が可能なため、対面での相談は減少している。

○健康診断結果とは直接関わりない相談内容も含まれているが、これまでの実績をみても相当数に上る。

		H24 実績件数	H25 実績件数	H26 実績件数	備 考
個人相談	対面相談	48	64	71	
	メール・電話	212	223	277	
職制相談	対面相談	91	44	26	
	メール・電話	617	719	756	
計		968	1,050	1,130	

— 以 上 —

第2号議案 巡回検診車購入に伴う補助金受領報告承認の件

1 巡回検診車購入経緯

- (1) H8年に導入した巡回検診車(ウェルネス6号:胃部エックス線撮影装置搭載)の老朽化が著しい。
- (2) 次期巡回検診車:デジタル装置を搭載した胃部エックス線撮影装置が相応しい。
- (3) (公財)JKAより「検診車整備補助事業内定通知書」を受領した。
- (4) 第7回理事会(H26.5.14)及び第4回評議員会において、次期巡回検診車の購入が決議された。

1) 事務手続き関係

年	月 日	内 容
平成26年	4月1日	JKAより検診車整備補助事業内定通知書受理
	5月13日	JKAへ補助金交付申請書提出
	5月19日	JKAより交付決定通知書受理
	6月17日	JKAへ誓約書・振込依頼届提出
	7月14日	検診車購入業者決定に関する報告書提出
平成27年	3月3日	補助金の清算払申請書提出
	3月12日	補助金受領(20,475,000円)

2) 機種選定から発注・納車・検収・支払いまでの経過

年	月 日	内 容
平成26年	6月4日	第1回機種選定委員会開催
	6月13日	検診車購入業者指名参加通知送付
	6月16日	現場説明会実施
	6月18日	入札実施(3社)
	6月19日	第2回機種選定委員会開催
	7月8日	富士フィルムメディカル(株)と契約締結・発注(52,164,000円)
平成27年	2月27日	納車
	2月27日	検収
	2月27日	請求書受理(52,164,000円)
	3月2日	富士フィルムメディカル(株)へ支払い(52,164,000円) *君健負担金額:31,689,000円

2 実施内容及び成果

実施内容	検診車の整備 胃部X線デジタル検診車1台(胃部レントゲン撮影装置、シャーシ)
成果	検診車を新しく更新したことで、現行検診車の老朽化による故障や部品確保の懸念事項が解消され、健診業務の安定した遂行と検査精度の維持を継続して確保することができた。 また、レントゲン装置のデジタル化により、撮影から読影までの時間が短縮されたことで、迅速で精度の高い健康診断結果を提供することが実現したことにより、疾病の早期発見に大きく寄与することが期待できる。